

平成30年 第2回定例会

広域利根斎場組合議会会議録

平成30年12月10日開会

平成30年12月17日閉会

広域利根斎場組合議会

平成30年第2回広域利根斎場組合議会定例会会議録目次

招集告示	1
応招・不応招議員	2

◇

12月10日(月)	○議事日程	3
	○開 会(午後 2時30分)	5
	○開議の宣告	5
	○議事日程の報告	5
	○諸般の報告	5
	○会議録署名議員の指名	6
	○会期の決定	6
	○管理者提出議案の上程(第6号議案～第7号議案)	7
	○提案理由の説明	7
	◇管理者 大橋良一君	7
	○内容説明	9
	◇事務局長 杉田貴由君	9
	◇会計管理者 小泉雅広君	9
	○決算審査報告	11
	◇代表監査委員 岡野裕美子君	11
	○次会日程報告	13
	○散 会(午後 2時50分)	13

◇

12月11日(火)	○事務整理のため休会
-----------	------------

◇

12月12日(水)	○事務整理のため休会
-----------	------------

◇

12月13日(木)	○事務整理のため休会
-----------	------------

12月14日(金)	○事務整理のため休会	
-----◇-----		
12月15日(土)	○土曜日のため休会	
-----◇-----		
12月16日(日)	○日曜日のため休会	
-----◇-----		
12月17日(月)	○議事日程	15
	○開 議 (午後 4時00分)	17
	○議事日程の報告	17
	○質 疑	17
	○討 論	23
	○採 決	23
	◇第6号議案の採決	23
	◇第7号議案の採決	23
	○斎場組合行政に対する一般質問	24
	○閉会中の継続審査	24
	○閉 会 (午後 4時33分)	24
-----◇-----		
署名議員		27
-----◇-----		
参考資料		
	○管理者提出議案の処理結果	29

平成30年第2回広域利根斎場組合議会定例会会議録目次

招集告示	1
応招・不応招議員	2

◇

12月10日(月)	○議事日程	3
	○開 会(午後 2時30分)	5
	○開議の宣告	5
	○議事日程の報告	5
	○諸般の報告	5
	○会議録署名議員の指名	6
	○会期の決定	6
	○管理者提出議案の上程(第6号議案～第7号議案)	7
	○提案理由の説明	7
	◇管理者 大橋良一君	7
	○内容説明	9
	◇事務局長 杉田貴由君	9
	◇会計管理者 小泉雅広君	9
	○決算審査報告	11
	◇代表監査委員 岡野裕美子君	11
	○次会日程報告	13
	○散 会(午後 2時50分)	13

◇

12月11日(火)	○事務整理のため休会
-----------	------------

◇

12月12日(水)	○事務整理のため休会
-----------	------------

◇

12月13日(木)	○事務整理のため休会
-----------	------------

12月14日(金)	○事務整理のため休会	
_____◇_____		
12月15日(土)	○土曜日のため休会	
_____◇_____		
12月16日(日)	○日曜日のため休会	
_____◇_____		
12月17日(月)	○議事日程	15
	○開 議 (午後 4時00分)	17
	○議事日程の報告	17
	○質 疑	17
	○討 論	23
	○採 決	23
	◇第6号議案の採決	23
	◇第7号議案の採決	23
	○斎場組合行政に対する一般質問	24
	○閉会中の継続審査	24
	○閉 会 (午後 4時33分)	24
_____◇_____		
署名議員		27
_____◇_____		
参考資料		
	○管理者提出議案の処理結果	29

広域利根斎場組合告示第5号

平成30年第2回広域利根斎場組合議会定例会を次のとおり招集する。

平成30年12月3日

広域利根斎場組合管理者 大橋 良一

1 期 日 平成30年12月10日

2 場 所 メモリアルトネ

○ 応 招 ・ 不 応 招 議 員

応招議員（17名）

1 番	福 島	正 夫	君	2 番	大 内	清 心	君
3 番	佐 伯	由 恵	君	4 番	松 本	正 行	君
5 番	田 中	良 夫	君	6 番	栗 原	肇	君
7 番	川 辺	美 信	君	8 番	平 間	益 美	君
9 番	宮 崎	利 造	君	10 番	上 條	哲 弘	君
11 番	岡 崎	克 巳	君	12 番	春 山	千 明	君
13 番	小 林	啓 子	君	14 番	松 田	雅 代	君
15 番	宮 杉	勝 男	君	16 番	唐 沢	捷 一	君
17 番	丸 藤	栄 一	君				

不応招議員（なし）

第 1 日 12月10日（月曜日） 本 会 議

平成30年第2回広域利根斎場組合議会定例会 第1日

平成30年12月10日

午後2時30分開会

議 事 日 程

諸般の報告

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 第6号議案 平成30年度広域利根斎場組合会計補正予算（第1号）

日程第 4 第7号議案 平成29年度広域利根斎場組合会計歳入歳出決算の認定について

日程第 5 次会日程報告

午後 2時30分開会

出席議員（15名）

1番	福島正夫君	2番	大内清心君
3番	佐伯由恵君	5番	田中良夫君
7番	川辺美信君	8番	平間益美君
9番	宮崎利造君	10番	上條哲弘君
11番	岡崎克巳君	12番	春山千明君
13番	小林啓子君	14番	松田雅代君
15番	宮杉勝男君	16番	唐沢捷一君
17番	丸藤栄一君		

欠席議員（2名）

4番	松本正行君	6番	栗原肇君
----	-------	----	------

説明のため出席した者の職氏名

管理者	大橋良一君	会計管理者	小泉雅広君
代表監査委員	岡野裕美子君		

事務局職員出席者

事務局長	杉田貴由	事務局次長	青鹿実
主査	野本輝実		

開会 午後 2時30分

◎開会の宣告

○議長（福島正夫君） 改めまして、皆さんこんにちは。

ただいまから平成30年第2回広域利根斎場組合議会定例会を開会いたします。



◎開議の宣告

○議長（福島正夫君） 直ちに本日の会議を開きます。



◎議事日程の報告

○議長（福島正夫君） 本日の議事日程につきましては、印刷の上お手元に配付しておきましたので、ご了承願います。



◎諸般の報告

○議長（福島正夫君） この際、諸般の報告をいたします。

メモリアルトネの施設状況報告を受けておりますので、印刷の上お手元に配付しておきましたからご了承願います。

次に、管理者から今期定例会に提出されました議案につきましては、印刷の上お手元に配付しておきましたからご了承願います。

次に、地方自治法第121条の規定により議案等の説明のため管理者を初め関係者の出席を求めておきました。

これにて諸般の報告を終了いたします。



◎会議録署名議員の指名

○議長（福島正夫君） 日程第1、会議録署名議員の指名について行います。

会議録署名議員は、会議規則第76条の規定により、議長において、11番、岡崎克巳議員、12番、春山千明議員の両議員を指名いたします。



◎会期の決定

○議長（福島正夫君） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

今期定例会の会期、日程等につきまして、議会運営委員会の結果について、委員長の報告を求めます。

○議会運営委員長（春山千明君） 皆様こんにちは。

それでは、議長の命によりまして、議会運営委員会の結果についてご報告申し上げます。

当委員会は、本日午後1時30分から会議を開催し、今期定例会の会期及び日程等について協議をいたしました。

今期定例会に提出されます議案は、管理者提出議案の2件で、内容につきましては平成30年度広域利根斎場組合会計補正予算（第1号）、平成29年度広域利根斎場組合会計歳入歳出決算の認定についてでございます。

また、一般質問はありませんでした。

会期につきましては、本日12月10日から12月17日までの8日間とし、その日程等につきましてはお手元に配付のとおりと決定した次第でございます。

議員各位におかれましては、この会期日程案にご賛同賜りまして円滑にて効率的な議会運営がなされますようお願い申し上げます、報告を終わります。

○議長（福島正夫君） お諮りいたします。今期定例会の会期は、議会運営委員長の報告のとおり、本日10日から12月17日までの8日間といたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（福島正夫君） ご異議なしと認めます。

よって、会期は8日間と決定いたしました。

◇

◎管理者提出議案の上程（第6号議案～第7号議案）

○議長（福島正夫君） 日程第3、第6号議案 平成30年度広域利根斎場組合会計補正予算（第1号）、日程第4、第7号議案 平成29年度広域利根斎場組合会計歳入歳出決算の認定についてを一括議題といたします。

◇提案理由の説明

○議長（福島正夫君） 各議案の朗読を省略し、直ちに管理者から提案理由の説明を求めます。
大橋管理者。

（管理者 大橋良一君登壇）

○管理者（大橋良一君） 改めまして、皆さんこんにちは。

それでは、提案理由を申し上げます。

本日、ここに平成30年第2回広域利根斎場組合議会定例会を招集申し上げましたところ、議員各位におかれましては、極めてご健勝にてご参会を賜り、心からお喜びを申し上げます。また、ご提案申し上げました各議案をご審議いただきますことは当組合運営にとりましてまことに意義深く感謝にたえないところでございます。

この際でございますので、メモリアルトネの運営状況についてその概要を報告させていただきます。

まず、平成29年度における施設の利用状況についてでございます。

火葬件数につきましては3,305件で、前年度より29件の増、待合室につきましては3,874件で60件の減、式場は1,008件で55件の減、霊安室は458件で28件の減、小動物の火葬につきましては単独と合同を合わせまして3,425件で23件の減と、火葬件数は増加しましたが、それ以外は前年度よりも減少となっています。

その結果、施設使用料につきましては1億12万9,400円となり、前年度と比較しまして344万8,840円の減となったものでございます。

なお、平成29年度につきましては、特段の事情もなく、ご利用いただいたところでございます。

次に、平成29年度における施設の維持管理についてでございますが、電灯・電球LED交換工事、和室待合室への椅子、テーブルの購入などを行ったところでございます。

次に、平成30年度、今年度の途中経過として、10月末までの施設の利用状況についてでございますが、火葬件数につきましては1,867件で、前年度同期1,787件に比べ80件増加している状況でございます。

葬祭場につきましては601件で、前年度の同期564件に比べ37件増加している状況でございます。

小動物火葬につきましては、合同火葬が1,765件、前年度同期1,602件に比べ163件の増、単独火葬では327件、前年度の同期323件に比べ4件の増という状況でございます。

また、平成30年度の工事につきましては、火葬炉の台車ブロック交換工事、式場入り口ドア装置交換工事、雨漏り修繕工事、待合室換気扇交換工事など全て完了しているところでございます。

当組合では、管内人口約35万3,000人の皆様が安心してご利用いただけますよう長期経営計画に基づいて安定した運営と万全な維持管理に努めているところでございます。

今後も引き続き構成市町の皆様との連携を密にし、利便性の向上と適切な管理運営に努めてまいりたいと存じておりますので、よろしくようお願い申し上げます。

それでは、ただいま上程いただきました議案について順次ご説明を申し上げます。

初めに、第6号議案 平成30年度広域利根斎場組合会計補正予算（第1号）について申し上げます。

本案は、火葬業務委託ほか1件について、平成31年度から3年間円滑に実施するため、債務負担行為の設定を措置するものでございます。

次に、第7号議案 平成29年度広域利根斎場組合会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。

本案は、先般会計管理者から決算書が提出され、監査委員による決算審査が終了した旨報告を受けましたので、地方自治法第292条において準用する同法第233条第3項の規定に基づき、議会の認定を賜りたく、関係資料を添えてご提案申し上げます。

以上をもちましてご提案申し上げます各案件につきましても説明を終わらせていただきますが、平成30年度広域利根斎場組合会計補正予算（第1号）につきましては事務局長から、平成29年度広域利根斎場組合会計決算につきましては会計管理者からそれぞれ内容を説明させていただきますので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

議員各位におかれましては、何とぞ慎重ご審議の上ご賛同賜りますようお願い申し上げます。
して説明とさせていただきます。

よろしくようお願い申し上げます。

○議長（福島正夫君） 以上で提案理由の説明を終わります。

◇内容説明

○議長（福島正夫君） 次に、第6号議案 平成30年度広域利根斎場組合会計補正予算（第1号）について、内容説明を求めます。

杉田事務局長。

（事務局長 杉田貴由君登壇）

○事務局長（杉田貴由君） 第6号議案 平成30年度広域利根斎場組合会計補正予算（第1号）についてご説明申し上げます。

組合議会議案書1ページをごらんください。

本案は、火葬業務及び清掃、設備管理に関して平成31年度から3年間の債務負担行為を設定するものでございまして、それぞれ平成30年度中に契約を結び、平成31年4月1日から円滑に業務を遂行できるようにするものでございます。

火葬業務委託につきましては、人体及び小動物等の火葬、火葬炉設備の保守点検、葬祭場の備品管理、建物内の点検、休業日及び夜間の電話受付業務等ございまして、限度額を1億7,525万9,000円とするものでございます。

清掃及び設備管理委託につきましては、施設内の清掃、建築防災設備、機械設備、エレベーター等の定期点検及び保守等ございまして、限度額を8,132万9,000円とするものでございます。

以上でございます。

○議長（福島正夫君） 次に、第7号議案 平成29年度広域利根斎場組合会計歳入歳出決算の認定について、内容説明を求めます。

小泉会計管理者。

（会計管理者 小泉雅広君登壇）

○会計管理者（小泉雅広君） それでは、第7号議案 平成29年度広域利根斎場組合会計歳入歳出決算の内容についてご説明申し上げます。

初めに歳入について申し上げます。

決算書の1ページ、2ページをお開き願います。

歳入の決算額ですが、2ページ、収入金額の歳入合計欄に記載のとおり、2億6,105万1,737円となり、予算現額2億5,107万円に対し、金額にして998万1,737円、率にして4.0%の増となっています。

また、調定額2億6,105万1,737円に対しましては100%の収入率となっております。

したがいまして不納欠損額及び収入未歳額はいずれもございません。

また、歳入の決算額を前年度平成28年度と比較いたしますと、金額にして564万3,342円、率にして2.1%の減となっております。

次に、歳出について申し上げます。

3ページ、4ページをお開き願います。

歳出の決算額でございますが、4ページ、支出済額の歳出合計欄に記載のとおり、2億2,448万9,335円となり、予算現額2億5,107万円に対する執行率は89.4%となっております。

なお、不用額につきましては2,658万665円でございます。

また、歳出決算額を前年度、平成28年度と比較いたしますと金額にして812万8,746円、率にして3.8%の増となっております。

この結果、歳入決算額2億6,105万1,737円から歳出決算額2億2,448万9,335円を差し引いた歳入歳出差引残額は3,656万2,402円でございます。

次に、歳入歳出事項別明細書によりご説明申し上げます。

初めに、歳入の主なものについてご説明申し上げます。

7ページ、8ページをお開き願います。

第1款分担金及び負担金につきましては、広域利根斎場組合を構成しております3市1町からの負担金収入であり、収入済額は1億1,000万円でございます。これは予算現額どおり100%の収入率となっております。

第2款使用料及び手数料でございますが、これは火葬室や待合室、葬祭場等の使用料でございます。収入済額は1億12万9,400円であり、予算現額1億534万1,000円に対し、金額にして521万1,600円、率にして4.9%の減となっております。

なお、その他具体的内容等につきましては備考欄に記載されているとおりでございます。

次に、歳出の主なものにつきましてご説明申し上げます。

11ページ、12ページをお開き願います。

第2款総務費につきましては、職員人件費を初め、広域利根斎場組合の事務執行にかかります一般経費でございます。

第2款総務費の支出済額は、12ページ、支出済額の欄に記載のとおり、4,779万4,639円であり、予算現額4,932万4,000円に対する執行率は96.9%となっております。

次に、15ページ、16ページをお開き願います。

第3款事業費でございますが、これは広域利根斎場組合の管理運営等に係ります経費でございます。

第3款事業費の支出済額は、15ページ、支出済額の欄に記載のとおり、1億7,538万5,513円であり、予算現額1億9,510万3,000円に対する執行率は89.9%となっております。

なお、その他具体的内容等につきましては、備考欄に記載されているとおりでございます。次に、21ページをお開き願います。

実質収支に関する調書についてご説明申し上げます。

歳入総額2億6,105万1,000円から、歳出総額2億2,448万9,000円を差し引いた形式収支額は3,656万2,000円であり、黒字決算となっております。

なお、翌年度に繰り越すべき財源はございませんので、実質収支額も同額の3,656万2,000円でございます。

以上で第7号議案 平成29年度広域利根斎場組合会計歳入歳出決算の内容説明を終わらせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○議長（福島正夫君） 以上で内容説明を終わります。

◇決算審査報告

○議長（福島正夫君） 続きまして、監査委員より決算審査の結果についてご報告願います。

岡野代表監査委員。

（代表監査委員 岡野裕美子君登壇）

○代表監査委員（岡野裕美子君） 監査委員の岡野でございます。よろしくお願いいたします。

それでは、決算審査の結果についてご報告申し上げます。

平成30年11月6日、広域利根斎場組合管理者から審査に付されました平成29年度広域利根斎場組合会計歳入歳出決算書及び関係書類に基づき、小林啓子監査委員さんとともに、会計管理者及び関係職員から説明を徴して審査いたしました結果、会計処理は適正に行われてお

り、計数的に誤りはなく、予算執行並びに収入支出は全般的に妥当なものと認められました。

なお、細部につきましては、平成29年度広域利根斎場組合会計歳入歳出決算意見書のとおりでございますが、意見書4ページの「決算審査の意見」のところを読ませていただき、報告とさせていただきます。

決算審査の意見。

審査に付された平成29年度広域利根斎場組合会計歳入歳出決算は、関係法令に基づき整備され、決算計数も各証拠書類と符合しており正確であります。

予算執行状況及びその内容についても適正に執行されていたと認めます。

地方財政を取り巻く環境は、税収・地方交付税の減少、高齢化による歳出増加などにより大変厳しい状況であり、構成市町の負担軽減の推進のため、経常経費の削減・合理化、事務効率の向上、そして、心温まるより良いサービスの提供のため努力されることを望み、総括意見として次の項目につき要望いたします。

① 事業の運営面においては、館内における不具合箇所の修繕を中心に安定した火葬業務の確保並びに施設整備の充実が認められます。

また、和室待合室へのテーブル・イスの設置や畳交換など施設利用者への配慮がうかがえます。

今後とも、引き続き利便性の向上のため、より一層努力してください。

② 財産運用では、今後の施設維持管理に向け、長期経営計画に基づく大規模改修工事により、減少した施設整備基金の積立てや負担金の確保が重要となってきます。

また、現在の施設整備基金については、引き続き、安全で有利な財産運用に努めてください。

③ 財産面では、単年度収支で約マイナス1,300万円の厳しい決算を終えました。葬儀に対する考え方の変化や選択肢の多様化により、使用料の増加は大きな期待が見込まれないと考えられます。しかし、経年劣化による経費の増大は避けようがない事実です。今後とも経費の削減、事務効率の向上に努め、住民目線をもって、計画的な財政運営に努力してください。

以上となります。

○議長（福島正夫君） 以上で決算審査の報告を終わります。



◎次会日程報告

○議長（福島正夫君） 日程第5、次会日程報告をいたします。

あす11日から16日までは、休日及び事務整理のため休会とし、17日午後4時から本会議を開き、議案に対する質疑、討論及び採決、斎場組合行政に対する一般質問を行う予定でありますから、ご了承願います。

なお、議案に対して質疑のある方は12月12日水曜日の午後5時までに質疑発言通告書の提出をお願いいたします。



◎散会の宣告

○議長（福島正夫君） 以上で本日の日程は全部終了いたしました。

本日は、これにて散会いたします。

ご苦労さまでした。

散会 午後 2時50分

第 2 日	12月11日 (火曜日)	休	会
第 3 日	12月12日 (水曜日)	休	会
第 4 日	12月13日 (木曜日)	休	会
第 5 日	12月14日 (金曜日)	休	会
第 6 日	12月15日 (土曜日)	休	会
第 7 日	12月16日 (日曜日)	休	会

第 8 日 12月17日（月曜日） 本 会 議

平成30年第2回広域利根斎場組合議会定例会 第8日

平成30年12月17日

午後4時00分開議

議事日程

日程第 1 第6号議案 平成30年度広域利根斎場組合会計補正予算（第1号）

日程第 2 第7号議案 平成29年度広域利根斎場組合会計歳入歳出決算の認定について

日程第 3 斎場組合行政に対する一般質問

午後 4時00分開議

出席議員（16名）

1番	福島正夫君	2番	大内清心君
3番	佐伯由恵君	5番	田中良夫君
6番	栗原肇君	7番	川辺美信君
8番	平間益美君	9番	宮崎利造君
10番	上條哲弘君	11番	岡崎克巳君
12番	春山千明君	13番	小林啓子君
14番	松田雅代君	15番	宮杉勝男君
16番	唐沢捷一君	17番	丸藤栄一君

欠席議員（1名）

4番 松本正行君

説明のため出席した者の職氏名

管理者	大橋良一君	副管理者	梅田修一君
副管理者	渡辺邦夫君	副管理者	新井康之君
参与	角田守良君	会計管理者	小泉雅広君
代表監査委員	岡野裕美子君		

事務局職員出席者

事務局長	杉田貴由	事務局次長	青鹿実
主査	野本輝実		

開議 午後 4時00分

◎開議の宣告

○議長（福島正夫君） 改めまして、皆さんこんにちは。

本日は年末の大変ご多用な中ご参集いただきまして大変ご苦労さまでございます。

これより本日の会議を開きます。



◎議事日程の報告

○議長（福島正夫君） 本日の議事日程につきましては、印刷の上、お手元に配付しておきましたので、ご了承願います。



◎質 疑

○議長（福島正夫君） 日程第1、第6号議案 平成30年度広域利根斎場組合会計補正予算（第1号）、日程第2、第7号議案 平成29年度広域利根斎場組合会計歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。

これより質疑に入ります。

発言通告がありましたので、順次これを許します。

質疑回数については2回までですので、あらかじめご了承願います。

なお、質疑並びに答弁につきましては簡単明瞭をお願いいたします。

初めに、17番、丸藤栄一議員、お願いします。

○17番（丸藤栄一君） 皆さん、改めてこんにちは。

議席17番議員の丸藤でございます。

それでは、発言通告に従いまして質問を行いますので、よろしくをお願いいたします。

質問は、第7号議案の2017年度（平成29年度）広域利根斎場組合会計歳入歳出決算についてであります。

まず、1点目は、全て歳出についてでございます。事項別明細書では13、14ページの2款

総務費、1項総務管理費の中に臨時雇用賃金275万3,000円とありますが、主にどのような仕事の内容でしょうか、お尋ねいたします。

2点目は、15ページから16ページの一番下の3款事業費の1項斎場費の11節需用費の中に燃料費1,778万2,000円となっておりますが、契約先である業者名や入札方法、契約の内容はどのようになっていますか、お尋ねいたします。

3点目は、同じく17、18ページの一番上の3款事業費の1項斎場費の11節需用費の中に電気料1,054万1,000円とありますが、どのような内容でしょうか、お尋ねいたします。

4点目は、同じく17、18ページの3款事業費の1項斎場費の25節積立金2,536万4,000円、22ページの財産に関する調書の4基金の決算年度末残高が2億1,905万円となっております。この基金の目的と今後どのくらいまで必要なのか、積み立ての計画についてもお答えください。

また、施設整備計画についてもどのようになっているのか、あわせてお尋ねいたします。

5点目は、11、12ページと15、16ページの不用額についてであります。総務費の不用額152万9,000円と事業費の不用額1,971万7,000円についての内容と理由をお示しいただきたいと思えます。

以上、よろしくお願ひいたします。

○議長（福島正夫君） 杉田事務局長。

○事務局長（杉田貴由君） 第7号議案 広域利根斎場組合会計歳入歳出決算の認定についてのご質疑について順次お答えいたします。

まず、1点目、7節賃金の臨時雇用賃金について申し上げます。

メモリアルトネでは、休業日の1月1日及び2日以外は年間を通して業務を行っております。なお、休業日につきましては予約の受付のみ行っております。事務局では正職員4名、及び日勤の臨時職員2名、夜勤の臨時職員1名の計7名が交代で勤務をしております。

臨時職員の勤務の内容は、日勤で、午前8時半から午後5時まで、窓口業務、電話受付、及び職員の補佐的な業務を、夜勤では、午後5時から通夜式終了のおおむね8時30分まで、電話受付業務を行っております。時給につきましては880円、午後8時以降は900円でございます。

次に、2点目、11節需用費の燃料費について申し上げます。

この燃料費は、火葬及び冷暖房設備の運転に使われる灯油の購入費でございます。斎場では1日当たり多いときで約1,500リットルの灯油を消費します。灯油の価格は常に変動して

いる中で、いかに安く、安全に、かつ安定的に確保できるかが重要です。そのため加須市物品購入等登録事業者の中から灯油取扱業者6者を選定し、毎月見積もりを徴取して納入業者を決定して、随意契約で適正最低価格にて購入しているものでございます。

見積もり依頼するに当たりましては、契約条件として、1、発注単位、最低4,000リットルで何回、これはタンクローリーで納入するためです。2、代金請求は月末締め翌月請求、3、代金支払いは口座払い、4、給油の際には安全に気を使うこと、5、1カ月間の給油発注量は2万リットル程度の予定とすることを明記して見積もり書の提出を受けております。

なお、平成28年度の購入は28万4,000リットル、1,411万6,400円で、1リットル当たり49.7円、平成29年度は29万6,000リットル、1,778万2,400円、1リットル当たり60.1円でございます。

次に3点目、11節需用費、電気料について申し上げます。

この電気料は施設全般にかかわる電気でございます。電力の自由化に伴うP P S、いわゆる特定規模電気事業者導入により安価な電気料金の提供が見込まれることから、平成25年3月から電力の供給事業者を東京電力からP P S事業者へ変更し、電気料の低減を図っているところでございます。

なお、契約業者は平成25年3月から丸紅株式会社、平成26年4月からはミツウロコグリーンエネルギー株式会社となっております。

また、平成28年度、29年度の2カ年にわたり、館内の電灯・電球のLED化工事を実施いたしました。過去3年間の電気料を見ますと、平成27年度、1,269万2,162円、平成28年度、1,129万719円、平成29年度、1,054万1,171円となっております。節電効果があらわれているものと考えております。

次に4点目、25節積立金及び財産に関する調書の基金について申し上げます。

まず、積立金につきましては、各構成市町からの負担金1億1,000万円のうち8,500万円を運営費にかかる経費、2,500万円を施設整備基金積立金として負担していただいているところでございます。この2,500万円の施設整備基金積立金及び施設整備積立金の利子36万4,938円の合計額2,536万4,938円を積立金としたものでございます。これによりまして、平成29年度末の基金残高は2億1,905万2,000円となっております。

なお、この施設整備基金の目的につきましては、広域利根斎場組合施設整備基金の設置、管理及び処分に関する条例に広域利根斎場組合施設整備に要する経費の財源に充てるものと規定されております。

平成3年の開設以来、大小さまざまな修理、改修を行っており、火葬炉につきましては10年程度で改修が必要なため、平成23年度から平成32年度の長期経営計画を策定して施設整備に取り組んでいるところでございます。直近の改修工事では平成23年度から平成24年度にかけて約1億1,000万円程度の費用がかかっており、次の火葬炉の大規模改修を平成33年、34年度に見込んで、その積立金として3億円を目標に積み立てを行っているものでございます。現在は平成33年度以降の施設整備計画を含めた長期経営計画の準備を進めているところでございます。

次に、5点目、総務費及び事業費における不用額について申し上げます。

総務費につきましては、人件費を含めた事務局全般に係る経費で、事業費につきましては施設運営に係る経費でございます。

平成29年度決算における不用額の合計額は2,658万665円となりますが、予備費の不用額500万円もこれは含まれておりますので、実質的な不用額は2,158万665円となります。

このうち総務費の不用額は152万9,361円となります。不用額の主なものとしましては備品購入費において公用車の購入等に係る不用額54万9,000円でございます。

次に、事業費の不用額は1,971万7,487円となり、不用額の主なものは需用費、燃料費における灯油の購入費の残614万5,600円、需用費、光熱水費における電気、水道料の残268万3,829円、委託料における庭園管理の委託方法を見直したこと及び火葬業務等の執行残831万4,121円、工事費における火葬炉改修工事等に係る執行残100万3,660円、備品購入費における待合室への椅子、テーブル購入等の執行残83万1,536円でございます。

答弁の補足をさせていただきます。

ご質疑の2点目の灯油の購入業者をお伝えさせていただきます。

昨年度においては斎徳商店、1リットル当たり税込み56.7円でございます。もう1件、斉藤商店、49.6円から72.3円、1リットル当たりの税込みでございます。

以上で説明を終わらせていただきます。

○議長（福島正夫君） 丸藤栄一議員。

○17番（丸藤栄一君） 議席17番議員の丸藤でございます。

それでは、2点について再質問させていただきます。

2点目の燃料費の購入価格を含めた契約内容について再質問させていただきます。

先ほどの局長からの答弁ですと、6者の業者から毎月見積もりを取り、随意契約で購入しているという趣旨の答弁がございました。燃料費は答弁にありましたように灯油を29万

6,000リットル購入し、購入額が1,778万2,400円ですから、単純計算しますと年間で1リットル当たり60.1円ということになります。

私、個人事で大変恐縮ですけれども、私が買っている灯油はもちろん地元宮代町の燃料店から、現在1リットル当たり93円であります。非常に高いです。聞きますと、先月がピークで99円というふうにおっしゃっておいりました。昨年度の決算ですから、ちなみにどうでしたかとお聞きしましたら、ことしより若干低いけれども、そんなに変わらないというお話でした。安いところでは、見に行ったんですけれども、ジョイフル本田幸手店ではリッター当たり現在79円でした。ここは例外ですけれども、ただ、私は安ければいいという質問ではなくて、言葉は悪いのですけれども、やはり斎場というのは非常に迷惑施設だ、そういう意味からも加須市に至っては非常に負担がかかっているという、そういう意味もありまして、燃料の購入については加須市の業者を育成するという、そういう意味も大変高いのかなというふうに思いますが、そういった点では以前は高いことがあったんです。やはり改善してほしいな、そういうふうに思ったんですけれども、非常にこの間改善されていまして、私はその点については評価をしたいというふうに思います。

質問ですけれども、昨年度との比較で366万6,000円も増額になっております。先ほどの答弁ですと、平成28年度は49.7円ということで、非常に安かったということですが、その辺はどういう状況でこのようになっているのか、その点もう一度お尋ねしたいと思います。

それから、3点目についてでございますが、電気料の件について再質問いたします。

内容につきましては答弁でわかりました。たしか2016年（平成28年）4月1日から電力の小売全面自由化が開始されたと思います。多分一般家庭でも東京電力からうちのほうに変えてもらえないか、そういった電話もうちにもきた記憶があります。そういった点もあって、こうした現在の契約先になったかとは思いますが、その点もう一度お尋ねしたいと思います。

先ほど平成25年から丸紅株式会社、それから、平成26年からミツウロコということで、そうしますと27年、28年、安価だということであるんですけれども、現在はどのようになっているのか、もう一度、申しわけありませんが、ご答弁をお願いしたいと思います。

数字を見ても、先ほどの答弁がありましたように節電効果があらわれているということですが、契約自体もかなりウエートが大きいと思いますけれども、その点の効果ということについても再度お尋ねしたいと思います。

確認ですけれども、5点目の不用額についてですが、特に事業費の需用額、燃料費という

ことで先ほど614万円という答弁がありました。この点についてどういうことなのか再度お尋ねしたいと思います。

以上です。

○議長（福島正夫君） 杉田事務局長。

○事務局長（杉田貴由君） 再質疑にお答えいたします。

まず、灯油の価格については過去5年ほどのデータを持っております。平成30年度現在は昨年よりもまだ高い価格で推移をしている状況です。特にデータを見ますと、平成27年度末から28年度当初について、こちら辺が一番底値で過去5年ではリッター31円ほどから40円ほどの中で推移しているのを考えると、今はかなり高くなっているし、昨年も底値からすると高い推移できているということでございます。

2点目についてお答え申し上げます。

電気料、これをもう少し詳しく申し上げますと、平成25年3月から平成26年3月にかけて、ここで丸紅が入っているのですが、当時の見積もり業者として株式会社エネット、ミツウロコグリーンエネルギー株式会社、伊藤忠エネクス株式会社、あと丸紅株式会社、それと出光グリーンパワー株式会社、計5者から見積もりを取って丸紅と契約しました。

それと26年度から28年度の契約がございます。当時の見積もりが株式会社エネット、ミツウロコグリーンエネルギー株式会社、伊藤忠エネクス株式会社、丸紅株式会社、出光グリーンパワー株式会社、この計5者からの見積もりによりましてミツウロコグリーンエネルギー株式会社と契約しています。

さらに、平成29年度から平成32年度の3カ年、丸紅新電力株式会社、伊藤忠エネクス株式会社、株式会社エネット、株式会社Fパワー、ミツウロコグリーンエネルギー株式会社、その5者から見積もりをいただきまして、ミツウロコグリーンエネルギー株式会社と現在契約している状況でございます。

3点目、不用額の関係です。特に事業費の中の需用費についてお答え申し上げます。

特に燃料費、これは灯油でございます。先ほど申し上げたとおり、価格がかなり見積もりの段階と現在の段階ということで、そこにかかなりの価格差が出てくる結果、燃料費については足りないというわけにはいきません。ある程度の見込みを持って、毎日火葬しておりますので途中で止まるわけにはいきませんので、見込みを持って予算を取っている状況でございます。これは施設全般に言えることですが、毎日火葬しているわけです。そのために一つも止めることは許されませんので、足りないという予算見込みはとらずに進めていると

ころでございます。

以上でございます。

○議長（福島正夫君） 以上で丸藤栄一議員の質疑は終了いたします。

以上で発言通告者の質疑は終了いたしました。



◎討 論

○議長（福島正夫君） これより討論に入ります。

発言通告はありませんので、討論はないものと認めます。

これをもって討論を終結いたします。



◎採 決

○議長（福島正夫君） これより採決に入ります。

採決の方法は起立採決をもって行いますからご了承願います。

◇第6号議案の採決

○議長（福島正夫君） 第6号議案 平成30年度広域利根斎場組合会計補正予算（第1号）を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔起立総員〕

○議長（福島正夫君） 起立総員であります。

よって、本案は可決されました。

◇第7号議案の採決

○議長（福島正夫君） 第7号議案 平成29年度広域利根斎場組合会計歳入歳出決算の認定に

ついてを採決いたします。

本案は原案のとおり認定することに賛成の議員の起立を求めます。

[起立総員]

○議長（福島正夫君） 起立総員であります。

よって、本案は認定されました。



◎斎場組合行政に対する一般質問

○議長（福島正夫君） 日程第3、斎場組合行政に対する一般質問に入ります。

斎場組合行政に対する一般質問につきましては、広域利根斎場組合議会会議規則第51条第2項の規定により通告制となっておりますが、本定例会におきましては、12月8日の通告締め切りまでに通告書の提出がありませんでした。

よって、斎場組合行政に対する一般質問を終結いたします。



◎閉会中の継続審査

○議長（福島正夫君） 閉会中の継続審査についてお諮りいたします。

次回会議の日程等について、議会運営委員会委員長から閉会中の継続審査としたい旨申し出がありましたので、閉会中の継続審査として議会運営委員会に付託したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

[「異議なし」と言う人あり]

○議長（福島正夫君） ご異議なしと認めます。

よって、議会運営委員会における次回会議日程等については閉会中の継続審査とすることに決定いたしました。



◎閉会の宣告

○議長（福島正夫君） 以上をもちまして、今期定例会の日程は全て終了いたしました。
これをもちまして、平成30年第2回広域利根斎場組合議会定例会を閉会いたします。
大変ご苦労さまでした。

閉会 午後 4時33分

署 名 議 員

議 長 福 島 正 夫

署 名 議 員 岡 崎 克 巳

署 名 議 員 春 山 千 明

参 考 資 料

- 管理者提出議案の処理結果

管理者提出議案の処理結果

議案番号	件名	提出月日	議決月日	審議結果
第6号議案	平成30年度広域利根斎場組合会計補正予算(第1号)	12月10日	12月17日	可決
第7号議案	平成29年度広域利根斎場組合会計歳入歳出決算の認定について	12月10日	12月17日	認定